



NEWS RELEASE

2017年1月24日

アナログ・デバイセズ、A²B トランシーバ・シリーズを拡充し バス帯域幅を大幅に向上

アナログ・デバイセズ株式会社

[アナログ・デバイセズ社](#) (NASDAQ : ADI) は本日、オーディオやコントロール・データをクロックや電源とともに、シングル・アンシールド・ツイストペア (UTP) ケーブル上で配信する、車載オーディオ・バス (A²B[®]) トランシーバの新製品 AD242x A²B シリーズを発表しました。本シリーズは、スレーブ間通信を柔軟に制御する機能を搭載し、低いデータ・サンプリング・レートにも対応しています。いずれの機能もバス帯域幅が大幅に改善されるため、車載通信やアクティブ・ノイズ・キャンセレーションのような新しいアプリケーションを視野に入れた重要な差別化要因となります。各製品とも既存の製品シリーズと完全なピン互換性があり、アップグレードを簡略化して開発期間を短縮します。

最適なアプリケーション

- オートモーティブ用オーディオ通信リンク
- アクティブ・ノイズ・キャンセレーション
- ハンズフリー、車載通信用のマイクロフォン・アレイ

主な特長

- 優れたデジタルオーディオ品質を提供
- 双方向データ通信 @50Mbps
- コスト効率の良い UTP ケーブルを使用
- 低ディタミニスティック・レイテンシ (50 μ s)
- システム診断機能を搭載

AD242x デバイスは、システムレベルの性能と使いやすさを向上する各種新機能を備えています。全製品が次世代のマイクロフォン接続アプリケーションに不可欠な、強化されたパルス密度変調 (PDM) ブロックを搭載し、また、拡張 GPIO、I²C、およびクロッキング機能が、システムレベルでの柔軟

性を一層向上させています。さらに、A²B 技術の適応範囲を最高級システムにまで拡大し、最大 11 ノードのデジチェーン構成に対応し、ノード間の最大距離も 15m まで延長しています。

AD2421、AD2422、AD2425 トランシーバは、関連するオートモーティブ用 EMC、EMI、ESD 要件とともに、AEC-Q100 規格全てに完全準拠し、拡張自動車用温度範囲 (-40°C から +105°C) で動作します。

サポート、価格、提供時期

下記表中の価格は米国での参考価格です。

新しい AD242x シリーズは現在、32 ピン LFCSP パッケージで提供されます。さらに、マスターおよびスレーブ評価用ボードと、ローカルおよびファントム電源の評価用ボードが利用可能です。価格等の詳細は、アナログ・デバイセズ担当者までお問い合わせください。

製品	機能	既存製品からの機能アップグレード
AD2421	スレーブのみ・エンド・ポイント	AD2401
AD2422	スレーブのみ・ミッド・ポイント	AD2402
AD2425	マスター/スレーブ対応、I ² S/TDM インターフェース付き	AD2410

【関連資料】

- AD242x シリーズの製品概要、データシートのダウンロード、サンプル、評価用ボード等の詳細：<http://www.analog.com/jp/AD2425W>
- A²B 技術および製品について：<http://www.analog.com/jp/A2B>

##

アナログ・デバイセズについて

アナログ・デバイセズは、半導体製品とソリューションを提供しています。1965 年に設立され、世界をリードする信号処理技術で「アナログとデジタル」「夢と現実」との懸け橋を担ってきました。

「[想像を超える可能性を](#)」という新たなスローガンを掲げ、イノベーションを加速し、ブレークスルーを生むソリューションをお客様と共に切り拓いていきます。<http://www.analog.com/jp>

■本リリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先■

アナログ・デバイス株式会社 広報・宣伝部

電話 03-5402-8270 marcom.japan@analog.com

または

(株) プラップジャパン 担当：谷本、宮原

電話 03-4580-9109 analogdevices.pr@ml.prap.co.jp